

まちの話題

地域への貢献をアピール
「シルバーの日」清掃奉仕活動

シルバー人材センターの事業

をアピールするため10月13日(火)



「シルバーの日」清掃奉仕活動が行われました。

全国一斉の運動として行われる「シルバーの日」の活動には、会員や中里幼稚園の園児たちが参加。最初に中央公民館前から駅前までパレードし、交通安全を訴えました。パレード後は、

中央公民館、駅前、パルナス周辺のカーブミラー清掃やごみ拾い、草刈り、歩道掃除などを行いました。

一連の活動終了後は、昨年に引き続き交通安全教育技能指導官の小向千鶴子さんが、高齢者の事故防止についての講話を行い、自身の意識を改めて確認。おもしろおかしい小向さんの語り口に、終始笑いが絶えない講話でした。

最後の昼食会では、一緒に弁当を食べ、お互いの交流が図られていました。

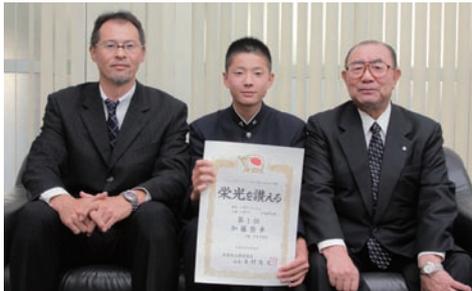
2年連続全国出場へ
加藤登夢くんジュニアオリンピック出場

10月19日(火)、陸上の青森県予選会で優勝し、全国大会であるジュニアオリンピック出場を決めた加藤登夢くん(中里中1年)と中里中学校の佐藤先生が役場を訪れ、町長に出場を報告しました。

加藤くんが出場したのはC男子100mという種目で、8月28日に行われた予選会では、自己ベストでさらに大会新記録だったとのこと。10月22日～24日に、横浜市の日産スタジアムで行われるジュニアオリンピックへの出場を決めました。

また、個人種目だけでなく、県選抜のリレーにも選ばれた加藤くんは「自分の走りに集中した結果が1位につながりうれしい。全国では決勝に残り、11秒台を目指す。リレーは1走なので、2走にぶつかるとの勢いでがんばる」と抱負を語り、佐藤先生は「昨年出場したので全国の雰囲気は分かっている。準決勝を勝ち抜くのは難しいことだが、大舞台で結果を出す選手になってほしい」と期待を語っていました。

町長は「1年生からの出場はすごい。がんばって、“青森県の星”になってほしい」とエールを送っていました。



広告

介護職員基礎研修講座

12月通信講座開校 日曜日コース

面接・研修場所：ディスパッチカレッジ介護福祉五所川原教室 五所川原市字栄町3番地10
申込み期間：10月25日(月)～11月26日(金)

お申込みの方は下記の所まで電話連絡ください。
研修期間：訪問介護員1級取得者は1ヶ月間、
訪問介護員2級取得者は3ヶ月間で取得出来ます。

研修時間：8時30分～16時55分

受講料：1級修了者向け 5万円、2級修了者向け 10万円(分割相)
テキスト代別料金(1級6千円、2級1万円)

募集人数：先着20名様(当カレッジの実習施設先の方は1万円引きとなります。)

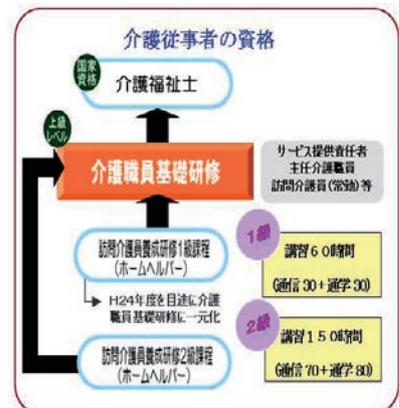
研修資格：訪問介護員1級及び2級資格者で、かつ1年以上の実務経験がある方

研修日程：

12月	●5日(開校式)	●12日(日)	●19日(日)	●26日(日)
1月	●9日(日)	●16日(日)	●23日(日)	30日(日)
2月	6日(日)	13日(日)	20日(日)	27日(日)
3月	6日(日)	13日(日)		

●の付いている日は1、2級の講座を行います。
1級資格者は1月23日、2級資格者は3月13日に修了式を行います。

上級資格取得は
今がチャンス!



ディスパッチカレッジ五所川原教室
株式会社ディスパッチ教育事業部
先 0173-26-1192 担当：塚本
〒037-0305 中泊町大字中里字紅葉坂55番地7

MOA美術館中泊児童作品展 子どもたちの作品が一同に



MOA美術館の中泊児童作品展が、10月16日～17日の2日間にわたって行われました。

会場となった中央公民館のホールと大広間には、町内小学生の力作(絵画184点、書写310点)が所狭しと飾られていました。

入賞者は次のとおりです。

受賞名	絵画の部		書写の部	
MOA美術館奨励賞	小泊小	3年 長谷川末侑	小泊小	1年 山田こうが
株式会社東奥日報社賞	武田小	6年 新岡 魁成	中里小	6年 佐野 聖
中泊町長賞	小泊小	3年 山田 美来	武田小	5年 長利 凌也
中泊町議会議長賞	武田小	2年 石川 采	中里小	5年 伏見 愛
中泊町教育長賞	中里小	6年 田中 大夢	武田小	6年 原田 千夏
中泊町連合PTA会長賞	中里小	6年 工藤 朋哉	小泊小	5年 熊木 寧々
中泊町保護司会会長賞	薄市小	2年 佐藤 風雅	薄市小	5年 平山 夏子
中泊町更生保護女性会会長賞	小泊小	1年 久保田美空	中里小	4年 相馬 彩香
中里町自然農法研究会会長賞	小泊小	3年 磯野 海吏	薄市小	6年 野上 凜音
金賞	小泊小	3年 山崎 蒼太	小泊小	5年 奈良 紫花
	武田小	4年 藤本 裕貴	小泊小	1年 くぼたみく
銀賞	小泊小	3年 白岩 玲奈	小泊小	3年 ささきひなた
	小泊小	1年 北島シュリ	中里小	3年 近村 和香
銅賞	武田小	5年 中田 千優	中里小	4年 横山真理奈
	中里小	6年 松野 朱里	武田小	6年 佐々木 陸
佳作	薄市小	1年 原子理央奈	中里小	5年 武田 瑠菜
	中里小	6年 葛西 大河	薄市小	4年 谷 亜弥香
	薄市小	5年 奈良 響	薄市小	6年 木村 未来

家族とにぎやかにお祝い 福士イツさん100歳顕彰

10月23日(土)特別養護老人ホーム「静和園」で、この日誕生



理大臣、県知事からも贈られ、さらに町からは祝い金も手渡されました。

目を迎えた福士イツさんの100歳のお祝いが行われました。
福士さんは耳がよく、周囲とよく会話をするそうので、慰問する団体の曲に合わせて歌も歌う元気な人です。
この日は、家族がたくさん駆けつけ、入所者とともに始められたお祝いでは、最初に町長から顕彰状が渡されました。続いて内閣総

このあとも、家族・静和園・入所者からのプレゼントや、バースデーケーキ、記念撮影とにぎやかにお祝いし、家族の代表からは、同園や入所者に感謝の言葉がありました。
横浜市から駆けつけた長女の楠美敬子さんは「総理の顕彰状やこのような立派なお祝いにびつくりし、感激している。8人の子どもを、行商をやりながら1人で育て、苦勞した母だが、このように100歳のお祝いを迎えられるうれしい」と喜びを語っていました。

2人で歩んだ 人生にお祝い

88歳到達者に顕彰状

9月29日(水)、88歳到達夫婦の顕彰伝達が行われ、町内5組の夫婦が顕彰を受けました。

この顕彰は、青森県が行っている高齢者のイベント「あおもりシニアフェスティバル」の一環として行われているもので、お互いに健康で88歳を迎えた夫婦を顕彰するというものです。

この日顕彰を受けた5組の夫婦は、みなさん笑顔で顕彰状を受け取り、お互いに健康で迎えられることを喜んでいました。顕彰を受けた方は次のとおりです。

- 大川 勝雄・タミ 夫妻
- 藤本與次郎・あね 夫妻
- 青山 武雄・ヨシ 夫妻
- 柏崎 長一・みよ 夫妻
- 磯野 留好・タミ 夫妻



大川勝雄・タミ 夫妻



磯野留好・タミ 夫妻



柏崎長一・みよ 夫妻
(奥様はお出かけ中でした)



青山武雄・ヨシ 夫妻



藤本與次郎・あね 夫妻

第4回教育長杯グラウンドゴルフ大会 & 町民グラウンドゴルフ大会

町内でグラウンドゴルフ大会相次ぐ



教育長杯グラウンドゴルフ大会

町内でグラウンドゴルフの大会が相次いで行われ、9月23日(木)には第4回教育長杯グラウンドゴルフ大会、9月26日(日)には町民グラウンドゴルフ大会が開かれました。

運動公園で行われた大会には、両大会とも多数の選手が参加。青空の下、難コースと格闘しながら、お互いに楽しんでいました。

また、教育長杯ではダイヤモンド賞(8ホールで3回ホールインワン達成)というなかなかできない珍しい賞も生まれました。

【第4回教育長杯グラウンドゴルフ大会】32ホール

※カッコ内は協会名

■総合優勝
福山喜代憲 64打(浪岡)

■ダイヤモンド賞

小林義男(七戸)／奈良一(五所川原)

■赤組男子

1位 堤保 66打(黒石)／2位 越前定三 68打(弘前つがる)／3位 小林義男 74打(七戸)

■赤組女子

1位 夏堀昭子 73打(青森)／2位 船水かづ江 73打(大鰐)／3位 敦川アイ 75打(鱒ヶ沢)

■青組男子

1位 福山喜代憲 64打(浪岡)／2位 柴田勇一 69打(五所川原)／3位 秋元武光 70打(岩木)

■青組女子

1位 其田良子 73打(金木)／2位 三橋よしゑ 74打

(平川)／3位 木村エチ 74打(鱒ヶ沢)

【町民グラウンドゴルフ大会】16ホール

■男子

1位 岩田実 44打／2位 熊谷明彦 44打／3位 古川慎造 47打／4位 木村幸雄 48打／5位 佐々木良一 50打／6位 長利嘉直 50打

■女子

1位 樋口彰子 37打／2位 古川キサ 39打／3位 田中秋江 46打／4位 米塚キシン 49打／5位 竹谷ユリ 49打／6位 小寺イツ 51打

■ホールインワン賞

田中秋江／古川キサ／野上祐一／樋口彰子／岩田実



町民グラウンドゴルフ大会

第3回ソフトテニスシングルス大会

中里中学校テニスコートで9月20日(祝)、「中泊町を日本一笑顔がすてきな町にしよう」をスローガンに、第3回町民ソフトテニスシングルス大会が行われました。小・中学生から大人まで32人が参加し、笑顔があふれる大会でした。結果は次のとおり。

- A級 1位 秋元 愛水(中里中)
2位 中村 綾佳(中里中)
3位 菅原 穂香(中里中)
// 小山内実来(中里中)
- B級 1位 岩田 耕一(体協)
2位 工藤 莉子(中里中)
3位 野上 凜音(中里J)
// 岩田 大地(中里J)
- C級 1位 坂田 拓陸(中里J)
2位 葛西 萌瑚(中里J)
3位 坂田 秀一(体協)
// 葛西 俊蔵(体協)
- D級 1位 小寺 杏果(中里J)
2位 木村 真琳(中里J)
3位 木村 颯汰(中里J)
// 岩田 菜月(中里J)

手づくりの良さをおもちゃで実感

10月18日(月)、町総合文化センター「パルナス」で、身近なものからおもちゃを作る「手づくりおもちゃ講習会」が開かれ、14人の参加者がさまざまなものを使っておもちゃづくりに挑みました。

この日は4種類のおもちゃを作り、最初は「ピョンピョンはっしゃ台」という、カードなどをバネにしてロケットを発射するおもちゃを作っていました。

県子ども家庭支援センター職員の鶴岡真理子先生が、参加者に手ほどきしながらおもちゃを作っていました。童心に返って一生懸命作っている姿が印象的です。できあがって実際に発射すると、思いの外飛んだ人からは「おー」と歓声が上がっていました。



参加した女性は「何十年前の、小学校の工作を思い出した。身の回り品の牛乳パックなどを使っていて、いい取り組みだと思う。今日作ったものは孫に持っていく」と、楽しんだ感想を語っていました。

ウォークと湧き水でリフレッシュ さあ あるぐべし なかどまり

昨年は下前地区で行われたウォーキングの大会「さああさぐべし なかどまり」ですが、今年は10月11日(祝)に、舞台を大沢内ため池公園に移して行われました。

「平成の名水を飲みに行こう!」と題して行われたウォーキングには約50人が参加。歩く前に、健康運動指導士・葛西仁美さんの指導で体をほぐしたあと、1周約6kmのウォーキングに出発しました。

快晴の天気だということもあり、参加者の足は軽やか。お目当ての湧つばに到着し、一息ついた参加者たちは、さっそく名水を飲む人もいれば、持ち帰り用にペットボトルへ詰める人もいて、それぞれが思い思いにウォーキングを楽しみ、ゴールのため池公園に到着していました。



役場ってどんなところ? 小泊中の2人がしごとと体験

9月29日・30日の2日間、小泊中学校の3年生2人が役場の



仕事を体験しました。

職場体験にやってきたのは、山田明里さんと秋元香苗さん。

初日は、山岳遭難捜索救助訓練に同行し、山を歩いているの捜索や、AEDを使用した救命講習などを行いました。救命講習では、操作に戸惑いながらも、2人は一生懸命がんばっていました。

初日の午後と2日目には、レポート(診療報酬明細書)の点検業務。医療機関から送られてくる膨大な数の明細書整理を、黙々とこなしました。

後日、2人からは手紙が届き

「AEDの使い方が学べて感謝している。一番大変だったのは

レポートです(山田さん)」「印象に残っているのはレポート。何事もやる気が大事だというのが

わかりました(秋元さん)」と、ともに貴重な体験をしたようです。

モミガラの有効活用

モミガラライト

「バイオ燃料」というのをご存じですか?

バイオ燃料は、石油などの限りがある燃料が主流の今、枯渇しない資源として注目を浴び、

地球温暖化で話題となっているCO2の総排出量が変わらない燃料です。

この燃料を、町内の建設会社「白川建設」が作り始めました。同社が作っているのは、**モミガラ**をすりつぶして棒状の燃料を作る「モミガライト」という製品。

初穀の体積を1/10に圧縮して、全長20cmほどの燃料を作っていました。

この燃料はストーブや暖炉で燃やすもので、初穀からだ煙がたくさん出そうですが、最近の暖炉は2次燃焼・3次燃焼があるため、あまり煙は出ないとのこと。この春に、21あおもり産業総合支援センターが募集している「あおもり元気企業チャレンジ助成事業」に採択され、現在製品化に向けた実験を行っています。

9月に材料の初穀の提供を呼びかけたところ、農家から倉庫いっぱい提供があり、10月から本格的な製造に乗り出した同社。白川勝彦専務は「初穀を有効活用することや化石燃料に頼らない社会のために、この事業を開始した。一般のストーブ燃料ももちろんだが、ハウスの暖房など用途はたくさんある。収集から製造までのシステムをつ

くり、作業員などの雇用にもつなげたい」と、将来の展望を語ってくれました。

モミガライトのお問合せは、白川建設(☎57-2264)まで。



広告

モトヤマ写真館で楽しくうれし!

7しち 5ご 3せん

スタンダードな台紙プランなら
六切1カット~ **¥10,500~**

とってもお得なセットは¥30,000から
ご用意しております。

キチンとした写真も、カジュアルな写真も
モトヤマ写真館におまかせ下さい!

「笑顔」や「その人らしさ」などプロならではの撮影と
高度なライティング技術にこだわっています。

ホームページ、ブログも見てね!随時更新中!

ご予約
お問合せは
こちらまで!

TEL/FAX.0173-42-2651

http://mtoyama-studio.com

MOTOYAMA **モトヤマ写真館**